

風しん抗体検査は無料です

風しんの怖さをご存知ですか？

風しんの感染力は非常に強く、妊娠初期の女性が感染すると、お腹の中の赤ちゃんに難聴や心疾患などの障害（先天性風しん症候群：CRS）を引き起こすおそれがあります。（妊娠7週で80%の確率とも言われます。「産婦人科診療ガイドライン産科編2014」より）CRSを予防するには、風しんの抗体が十分にあり、風しんにかからないことが重要です。

男性も他人事ではありません！

家庭や職場、通勤中や街中で、気付かないうちに感染し、周囲の人にうつしてしまうかもしれません。また、年齢により子どもの頃に風しん予防接種を受けていないことがあります。



あなたはワクチンを打っていますか？ 風しんワクチンの接種状況

1962年4月2日～1979年4月1日生まれ

男性は特に注意

中学校で集団接種が行われましたが、対象は女子のみでした。

1979年4月2日～1987年10月1日生まれ

男女とも要確認

学校での集団接種ではなく個別に医療機関に向いて受けることになったため、男女ともに接種率が激減しました。

1987年10月2日～1990年4月1日生まれ

男女とも要確認

幼児期に接種する機会があり、接種率は比較的高かったものの、受けていない人や1回の接種だけで抗体が不十分な人もいます。

	20代	30代	40代	50代
男性	個別接種 (2回)	個別 幼児 接種 (1回)	中学生の時に 個別接種 (1回)	一回も接種していない 1962年以前 生まれでは
女性	個別接種 (2回)	個別 幼児 接種 (1回)	※幼児期に 複合ワクチン 接種の場合あり	中学生の時に集団接種 (1回) 自然感染などで 抗体保有率が ほぼ90%以上
	1990年 4月2日 生まれ	1987年 10月2日 生まれ	1979年 4月2日 生まれ	1962年 4月2日 生まれ

風しん抗体検査を受けましょう！

妊娠希望の女性やそのパートナー、風しん抗体価が低い妊婦のパートナーは、無料で風しん抗体検査を受けられます。（詳細は裏面を参照ください）


抗体価が低いと判定された方は、予防接種を受けましょう。麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の場合、麻しん（はしか）も合わせて予防できます。

重篤な副反応はごくまれですが、医師と相談の上接種を検討してください。なお、生ワクチンであるため、妊娠中の接種はできません。また、接種後2か月間は避妊が必要です。

問合せ先

神奈川県健康危機管理課 感染症対策グループ
電話 045-210-4791・4793

神奈川県風しん抗体検査のご案内

項目	内容
1 対象者	<p>横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町を除く県内市町村に住民登録がある方で、次の(1)～(3)のいずれかに該当する方</p> <p>(1) 妊娠を希望する女性 (2) 妊娠を希望する女性のパートナー※ (3) 風しんの抗体価が低い妊婦のパートナー※</p> <p>※ 配偶者のほか、事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含みます。 ただし、過去に風しん抗体検査を受けたことがある方、風しんの予防接種を受けたことがある方、風しんにかかったことがある方は除きます。</p> <p>（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町においても風しん抗体検査や風しん予防接種費用助成を実施しています。詳しくは、各市町の抗体検査・予防接種窓口にお問い合わせください。）</p>
2 協力医療機関	6の神奈川県風しん撲滅作戦特設ページに掲載の協力医療機関一覧をご覧ください。
3 検査を受けるには	<p>① 1の対象者に該当するか確認する。 ② 該当する場合、6の特設ページに掲載の風しん抗体検査協力医療機関から、いずれかの医療機関を選択し、電話により検査日を予約する。 ③ 予約日に医療機関で検査を受ける。 ④ 後日、医療機関から結果のお知らせがある。</p>
4 実施期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日（予定）
5 予防接種について	<p>検査の結果、風しん抗体価が低かった場合には、風しんの予防接種を受けることをお勧めします。現在、県内市町村では、風しん予防接種費用助成を行っています。</p> <p>6の特設ページに掲載されている市町村ホームページをご覧ください。</p>
6 県ホームページ	<p>神奈川県風しん撲滅作戦特設ページ http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f420454/</p> <p> <input type="text" value="神奈川県 風しん"/> <input type="button" value="検索"/>  </p>

神奈川県は風しん撲滅作戦を展開しています

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催までに

- ① 「神奈川で風しんの流行を発生させない」
- ② 「今後、妊娠する人から先天性風しん症候群を出さない」ことを目指しています。

みんなで知って、みんなで防ごう
FU SIN RULE

問合せ先

神奈川県健康危機管理課 感染症対策グループ
 電話 045-210-4791・4793